

令和8年度 外国人の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 定1

千葉県立千葉商業高等学校 定時制の課程 商業科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	受検者1名・評価者3名の個人面接 日本語（必要に応じて英語） 検査時間：1名10分程度
(3) 作文	【日本語】400字以上600字以内 【英語】200語～300語 ※受検者が、日本語又は英語を出願時に選択する。 検査時間：60分
(4) 外国人特別措置適用申請書	実施要項（様式7の(1)又は(2)）により、入国年月日及びその前後の教育歴等を説明したもの

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 特別活動の記録 部活動等の記録 特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動及びその他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については総合的に判定する際の参考とする。

(2) 面接〔100点満点〕

3名の評価者が、次の5つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（特に優れている）・b（優れている）・c（標準的である）・d（やや問題がある）・e（問題がある）の5段階で評価する。

3名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aaa～eee）で得点化する。ただし、評価項目のいずれかにeがある場合、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明瞭である。
イ 高校生活に取り組む姿勢	高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活に意欲的に取り組もうとしている。
ウ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答している。 中学校在学中に頑張ったこと等について明確に回答している。 将来の進路希望等について、具体的に回答している。
エ 態度	基本的な面接作法が身に付いていて、真摯な態度で面接に臨んでいる。
オ 身だしなみ	服装・頭髪等身だしなみがきちんと整えられている。

(3) 作文〔45点満点〕

3名の評価者が次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（特に優れている）・b（優れている）・c（標準的である）・d（やや問題がある）・e（問題がある）の5段階で評価する。

aを5点、bを4点、cを3点、dを2点、eを1点とし、3名の評価者の評価（各15点満点）を合計し、得点化する。ただし、評価項目のいずれかにeがある場合、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 構成	確かな文章構成によって作文が書かれている。
イ 内容	与えられたテーマにしたがって、自己の考えを表現している。
ウ 言葉・表現	正しい言語を用いて豊かな表現がなされている。

(4) 外国人の特別措置適用申請書

評価項目	評価基準
記載内容	応募資格があることを確認する。

3 選抜方法

中学校の校長から送付された調査書、外国人特別措置適用申請書等の書類の審査並びに面接及び作文の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。
--